

# 再入院予防のための在宅リハビリの 新たな取組について

～内部障害合併患者に対する急性期病院・在宅リハー一体化プログラム～

参加費無料

定員**150名**  
事前申し込み必須

開催日時

平成30年**6月6日**(水) 19:30～20:30

開催場所

神戸市立医療センター中央市民病院  
1F 講堂(ファミリーマート前)

対象者

神戸市域で在宅リハビリに携わっている**PT・OT・ST・NS**など

申込期日

平成30年  
6月4日(月)まで

この度、神戸市立医療センター中央市民病院、神戸在宅医療・介護推進財団、神戸市リハ職種地域支援協議会の三者共催により、内部障害合併患者に対して、在宅リハビリを強化するための人材育成と生活期と急性期の連携を通して再入院を減少させる新たな取組についてご案内させていただきます。

高齢化に伴い、肢体不自由障害に比較して内部障害が増加し続けています。中でも心不全や呼吸不全で急性期病院に入院となった患者は、退院後の再入院率が非常に高いことが問題となっており、これらの患者の運動および認知機能を維持することで再入院を予防し健康寿命の増進を図ることができると報告されています。しかし、実際にはこれらの患者に対する在宅訪問リハビリの介入率は約6%と極めて低く、リハビリプログラムも十分に確立されておられません。

今回は、プログラム内容の概要説明を中心に全体講義を行います。説明内容は、人材育成(座学・中央市民病院での実地研修等)、遠隔リハビリサポートの導入などです。

全体講義を聞いて頂き、その後のプログラムへのご参加をご検討ください。

在宅リハにおいて看護職とリハ職の連携がこれまで以上に重要となっております。

多くの方々のご参加をお待ちしております。

内容

## 「プログラムの背景と概要」

神戸市立医療センター中央市民病院 循環器内科 副医長 北井豪

## 「プログラムの実際」

神戸市立医療センター中央市民病院 リハビリテーション技術部 岩田健太郎

## 「在宅リハに関わるセラピストの人材育成について」

神戸在宅医療・介護推進財団 常務理事 森田文明

## 「医療・介護多職種連携情報共有システム

## 【バイタルリンク】の使用方法について」

帝人ファーマ株式会社 地域包括ケア事業推進部 河野洋允

このプログラムの開催には、他にも多くの先生方にご協力いただいております。

北 徹 先生  
(神戸市医療監)

花田 裕之 氏  
(神戸市保健福祉局高齢福祉部長)

古川 裕 先生  
(神戸市立医療センター中央市民病院  
循環器内科部長)

富井 啓介 先生  
(神戸市立医療センター中央市民病院  
呼吸器内科部長)

幸原 伸夫 先生  
(神戸市立医療センター中央市民病院  
神経内科部長)

ほか

申込方法

裏面の参加申込書を記載のうえ、FAXもしくはE-mailにてお送りください。

【主催】 神戸市立医療センター中央市民病院  
神戸在宅医療・介護推進財団  
神戸市リハ職種地域支援協議会

# 再入院予防のための在宅リハビリの 新たな取組について

～内部障害合併患者に対する急性期病院・在宅リハー一体化プログラム～

開催日時

平成30年**6月6日**(水)  
19:30～20:30

申込期日

平成30年**6月4日**(月)まで

参加費無料  
定員**150名**  
事前申し込み必須

## 参加申込書

講演会へのご参加には事前申込が必要となります。下記に必要事項をご記入の上、**平成30年6月4日(月)までにFAXまたはE-mailにて下記までお申し込みください。**

**FAX** 078-302-4652 **E-mail** iwaken@kcho.jp

フリガナ			
氏 名		年 齢	
所 属			
職 種		理学療法士・作業療法士・言語聴覚士・看護師・その他( )	
連絡先	電 話 番 号		
	メー ル ア ド レ ス		
自由記載欄 講演にあたり、特に知りたいことや講師に聞きたいこと等があればご記載ください。			

開催場所

神戸市立医療センター中央市民病院  
1F 講堂(ファミリーマート前)  
〒650-0047 神戸市中央区港島南町2丁目1-1

お問合せ先

神戸市立医療センター中央市民病院  
リハビリテーション技術部 岩田健太郎  
TEL:078-302-4321 FAX:078-302-4652  
E-mail iwaken@kcho.jp